

地元自治会対象の「田尻工事現場見学会」を開催しました

東日本高速道路(株)関東支社
千葉工事事務所

平成28年2月21日(日)、千葉工事事務所では、市川市の二つの連合自治会(市川第二地区、信篤・二俣地区)を対象に「東京外環自動車道 田尻工事(大成・戸田・大豊JV施工)」の『現場見学会』を実施しました。

田尻工事は、2016年春よりトンネル状に地盤を掘り進んでいくシールドマシンの施工を予定しており、普段見ることのできない先端技術を用いた施工現場の見学ということで、午前約150人、午後約220人、合計370人の住民の方に御来場いただきました。

見学会では、「シールドマシンの見学と工法説明」「外環道の概要と京葉ジャンクションの工事」「高所作業車の搭乗体験」そして「高速道路パトロールカーの体験乗車と記念撮影」という4つのイベントを企画し、来場の方にはそれぞれのイベントを遊園地のアトラクションのようにめぐっていただく形としました。

まだ風が冷たい冬晴れの日でしたが、来場の方からは、「いつ開通するの?」という期待の声や「こんな大きな機械で驚いた」、「掘り始めた後も見てみたい」などの声を頂戴するとともに、記念写真へのお礼をいただきました。

千葉工事事務所では、外環工事について理解を深めていただくために、地域住民の方々や子供たちを対象に、これからも現場見学会を実施していく予定です。



▲シールド見学に長蛇の列!



▲シールドマシンの大きさにビックリ



▲制服を着て記念撮影



▲事業概要をビデオで紹介(通行止めも周知)